

城西小学校 学習のきまり

	児童の行動	指導上の留意点	1 学期	2 学期	3 学期
始業前	1 道具を引き出しにしまったり、宿題や提出物を決まった場所に出したりする。 2 静かに本を読む。	1 宿題や提出物は、登校後すぐに言われなくても出せるようにする。 2 学年に応じた本を選び、静かな環境の中で落ち着いて読めるようにする。			
授業前	3 授業開始までにノートに下敷きを入れて、日付を書いて静かに待つ。	3 チャイムと同時に始められるようにする。			
授業中	4 授業のあいさつをする。 5 腰骨をたてて、正しい姿勢で学習する。 6 指名されたら、「はいっ！」と返事する。 7 はっきりした、ていねいな言葉づかいで話す。 8 話をしている人を見て最後まで聞く 9 机の上を整理し、書きやすい位置にノートを置く。 10 ノートには、ポイントやメモも書く。 11 授業の終わりのあいさつをする。	4 全員が張りのある声で挨拶をすることができるように指導する。 5 繰り返し指導し、徹底する。 6 不十分な場合は、その場で指導する。 7 全員に聞こえる声で分かりやすく話させる。 8 相手の目を見て聞くようにさせる。 9 ノートや本は、まっすぐに置かせる。余分なものはしまわせる。 10 工夫している子のノートを紹介し、賞賛する。 11 チャイムで授業が終わるようにする。			
授業後	12 次の時間の準備をしてから休み時間にする。 13 持ち物をきちんと整とんし、散乱させない。	12 次の授業がすぐに始められるように具体的に指示をしてから休み時間にする。 13 しまう場所やしまい方をきちんと指導し、徹底する。			
基礎練	14 集中して学習に取り組む	14 落ち着いた環境の中で10分間集中して取り組めるような課題を工夫して与える。			
家庭	15 宿題をきちんとやり、提出期限を守る。 16 学習に必要な物を確かめ、忘れ物をしない。	15 宿題の処理をためない。意欲も持たせられるような処理の仕方を工夫する。 16 必要に応じて保護者の協力を得る。			